

安全登山サテライトセミナー

東京

■ 開催日 令和4年12月17日(土)～18日(日)
■ 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：独立行政法人日本スポーツ振興センター
共催：公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 公益財団法人全国高等学校体育連盟
後援：スポーツ庁

このセミナーでは、安全な登山に関する基礎的な知識を学ぶことができます。「登山を始めて経験が浅い方」「独学で登山をされている方」「登山経験は少ないが高校山岳部の顧問になられた方」など、一般登山者や登山初級者の方も参加していただける内容です。

開催概要

- ◆趣旨 安全で安心な登山を実施するために必要な知識を普及するとともに、自立した登山者の育成を目指す。
- ◆講師及び内容

12月17日(土) 受付10:00～ 開会10:30～ 受付場所：センター棟セミナーホール

講義Ⅰ 10:40～12:10
「気象遭難事例から学ぶ
山の天気」

猪熊 隆之氏
気象予報士
株式会社ヤマテン代表取締役社長
国立登山研修所専門調査委員

講義Ⅱ 13:10～14:40
「登山の運動生理学 基礎と応用～
冬だからこそ行う基礎づくり～」

安藤 真由子氏
株式会社ミウラ・ドルフィンズ低酸素ト
レーナー 体育学博士 健康運動指導士
登山ガイド

講義Ⅲ 15:00～16:30
「計画から実行 一安全登山の
PDCAサイクル～」

北村 憲彦氏
名古屋工業大学教授
愛知県山岳連盟理事長
国立登山研修所専門調査委員長

12月18日(日) 受付9:00～ 受付場所：センター棟セミナーホール

講義Ⅳ 9:20～10:50
Ⅰ 9:20- 低体温症「生きて還るための基本」
Ⅱ 10:05- 雪崩埋没時の対応「最新情報をふまえて」
Ⅲ 10:30- 低体温症「救助のツボ」
注意：Ⅱ、Ⅲはその前の
セッションの知識を前提に進めます

大城 和恵氏
国際山岳医 国際登山医学会副会長
社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院
国立登山研修所専門調査委員 日本大学医学部兼任講師

講義Ⅴ 11:10～12:40
「事前とオンサイト：二つのフェー
ズで考えるリスクマネジメント」

村越 真氏
静岡大学教授
(公社)日本オリエンテーリング協会業務執
行理事
国立登山研修所専門調査委員

講義Ⅵ 13:40～15:10
「読図の基礎：当たり前を疑う」

村越 真氏
静岡大学教授
(公社)日本オリエンテーリング協会業務
執行理事
国立登山研修所専門調査委員

会場参加者には登山指導者テキスト「新・高みへのステップ1～3部」を配布します

- ◆申込方法 国立登山研修所HPで開催要項を確認の上、申込フォームでお申し込みください。
- ◆募集人数 会場参加150名 オンライン参加350名
- ◆申込期間 11月21日(月)～12月2日(金) (いずれも定員に達し次第、募集を締切ます)
- ◆申込後 申込が完了すると、受付した旨の自動返信があり、受付番号が表示されますので必ずご確認ください。
申込が完了された方のみ、参加に関するご案内等を後日メールでお知らせします。
- ◆申込・問い合わせ先

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6
TEL：(076) 482-1212 Email：tozanken@jpnssport.go.jp
HP：https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/



申込フォーム